益田市の給与・定員管理等について

1 総括

(1)人件費の状況 (普通会計決算)

区分	住民基本台帳人口	歳 出 額	実 質 収 支	人 件 費	人 件 費 率	(参考)
	(H21年度末)	A		В	B/A	H20年度の人件費率
H21年度	人	千円	千円	千円	%	%
	50,880	25,874,307	212,831	4,082,766	15.8	18.1

(2)職員給与費の状況 (普通会計決算)

区 分	職員数	給	与		費	一人当たり
	A	給 料	職員手当	期末·勤勉手当	計 B	給与費 B/A
H21年度	人	千円	千円	千円	千円	千円
	406	1,580,970	337,040	622,476	2,540,486	6,257

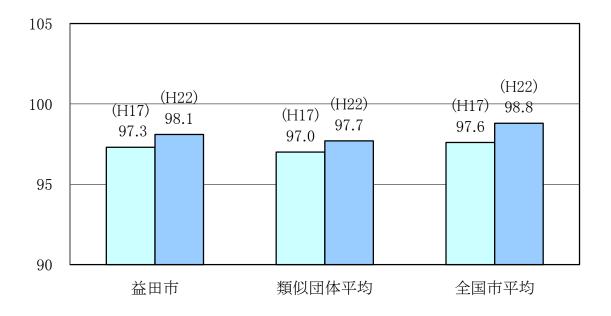
(参考)都道府県平均
一人当たり給与費
千円
7,252

(3) 特記事項

現在、職員の給与については、市長等の給料月額の減額支給に関する条例(平成22年益田市条例第7号)及び益田市職員給与の特例に関する条例(平成21年益田市条例第38号)に基づき、平成23年3月31日までの間、次のとおり減額措置を行っている。

区	分	給料月額
市	長	30%
副市	5 長	25%
教育	手	25%
管理職手	当受給者	5.00%
上記以夕	トの職員	1.0~3.0%

(4) ラスパイレス指数の状況(各年4月1日現在)



(注) 1 ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数である。 2 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものである。

2 一般行政職給料表の状況(H22年4月1日現在)

(単位:円)

							(半江・口)
	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級
1号級の 給料月額	135,600	185,800	222,900	261,900	289,200	320,600	366,200
最高号級の 給料月額	243,700	309,400	356,600	390,500	403,000	425,100	459,100

⁽注) 1 職員手当には退職手当を含まない。

² 職員数は、平成21年4月1日現在の人数である。

3 職員の平均給与月額、初任給等の状況

(1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況 (H22年4月1日現在)

①一般行政職

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額		
				(国ベース)		
益田市	42.9 歳	334,000 円	411,201 円	358,841 円		
島根県	44.3 歳	326,562 円	389,645 円	353,353 円		
国	41.9 歳	325,579 円	395,666 円	— 円		
類似団体	43.8 歳	335,606 円	394,618 円	366,140 円		

②技能労務職

区分	平均年齢	職員数	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額
	平均平断	戚 貝 数			(国ベース)
益田市	48.3 歳	47 人	364,600 円	397,273 円	381,488 円
うち清掃職員	46.1 歳	7 人	351,600 円	390,643 円	369,457 円
うち給食調理員	46.4 歳	14 人	356,900 円	390,150 円	378,579 円
うち運転手	58.0 歳	6 人	415,100 円	451,233 円	420,533 円
うちその他の技能労務職	47.3 歳	20 人	358,500 円	387,652 円	375,442 円
島根県	50.1 歳	236 人	339,620 円	388,172 円	361,015 円
国	49.3 歳	3,955 人	284,514 円	322,291 円	— 円
類似団体	48.7 歳	49 人	312,374 円	342,512 円	328,520 円

- (注) 1 「平均給料月額」とは、H22年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均である。
 - 2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間 外勤務手当などのすべての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査にお いて明らかにされているものである。

また、「平均給与月額(国ベース)」は、国家公務員の平均給与月額には時間外勤務手当、 特殊勤務手当等の手当が含まれていないことから、比較のため国家公務員と同じベースで再 計算したものである。

(2) 職員の初任給の状況 (H22年4月1日現在)

区 分		益田市		島根県		玉		
一般行政職	大学卒	161,600	円	172, 200	円	172, 200	円	
	高 校 卒	140, 100	円	140, 100	円	140, 100	円	
技能労務職	高 校 卒	140, 100	円	152, 600	円		_	

(3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況 (H22年4月1日現在)

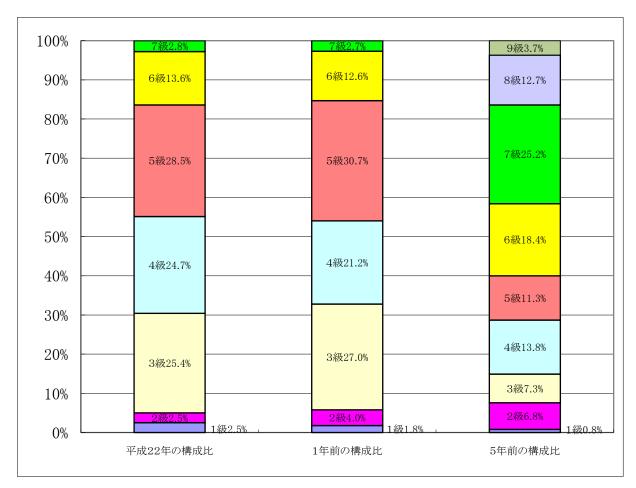
区 分		経験年数10年		経験年数15年		経験年数20年		
一般行政職	大学卒	252,200	田	303,800	円	344,600	田	
	高 校 卒	207,000	円	260,100	円	312,100	円	
技能労務職	高 校 卒	207,000	円	260,100	円	312,100	円	

4 一般行政職の級別職員数等の状況

(1) 一般行政職の級別職員数の状況 (H22年4月1日現在)

[区 分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1	級	主事	人	%
		_ ,	8	2.5
2	級	副主任主事	人	%
Ĺ	7122	H1121127 7	8	2.5
3	級	主任主事	人	%
	/ISX	<u> </u>	82	25.4
4	級	係長	人	%
1	/ISX	M.K.	80	24.7
5	級	課長補佐	人	%
	/ISX	床及佃庄	92	28.5
6	級	課長	人	%
0	孙汉	林 文	44	13.6
7	級	如臣	人	%
Ĺ	肦又	部長	9	2.8

- (注) 1 益田市の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数である。
 - 2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務である。



(注) 平成18年度に9級制から7級制に変更しています。

(2) 昇給への勤務成績の反映状況

毎年1月1日に全職員に対し勤務成績に応じて昇給。

昇給は、その職員の職務を監督する地位のある者の証明を得て行っている。

5 職員の手当の状況

(1) 期末手当・勤勉手当

益	Œ	市		ļ	島 村	見	:			国			
1人当たり平	均支給額	(H21年度)		1人当たり	平均支給額	頁(H21年度)							
	1,533		千円		1,536		千円						
(H21年度支	給割合)			(H21年度	支給割合)			(H21年	F度支	給割合)			
期末手	当	勤勉手	当	期末引	き当	勤勉手	当	其	末手	当	勤魚	边手的	当
2.65	月分	1.40	月分	2.65	月分	1.35	月分		2.75	月分	1	.40	月分
(1.45)月分	(0.75)月分	(1.40)月分	(0.70)月分	(1.50)月分	(0	.70)月分
(加算措置の状況)			(加算措置の状況)			(加算措置の状況)							
職制上の段階	、職務の級	と 等による加算	詳置	職制上の段階、職務の級等による加算措置			職制上の段階、職務の級等による加算措置						

⁽注) ()内は、再任用職員に係る支給割合である。

(2) 退職手当(H22年4月1日現在)

益	田	市	国		
(支給率)	自己都合	勧奨・定年	(支給率)	自己都合	勧奨•定年
勤続20年	23.50 月分	30.55 月分	勤続20年	23.50 月分	30.55 月分
勤続25年	33.50 月分	41.34 月分	勤続25年	33.50 月分	41.34 月分
勤続35年	47.50 月分	59.28 月分	勤続35年	47.50 月分	59.28 月分
最高限度額	月分	月分	最高限度額	59.28 月分	59.28 月分
その他の加算措置			その他の加算措置	定年前早期退職	特例措置
(退職時特別昇給)		(2%~20%加算	草)
1人当たり平均支給額	5,230 千円2	26,752 千円			

⁽注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、前年度に退職した職員に支給された平均額である。

(3) 地域手当

(H22年4月1日現在)

支給実統		0	千円		
支給職員1人当たり		0	円		
支給対象地域	支給率	支給対象職	員数	国の制度(ラ	支給率)
東京都のうち特別区	18 %		1 人		18 %
大阪市	15 %		0 人		15 %
横浜市	12 %		1 人		12 %

(4) 特殊勤務手当(H22年4月1日現在)

支給実績(H21年度決算	争)			2,372 千円
支給職員1人当たり平均	支給年額(H20年度決算)			14,375 円
職員全体に占める手当っ	支給職員の割合(H20年度)			42.9 %
手当の種類(手当数)			19	
手当の名称	主な支給対象職員		主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
特殊勤務手当	税務	徴山	Z .	日額150円
	機動管理	災領	宇査定測量	日額120円
	機動管理	災害	序応急巡回監視(日中)	日額480円
	機動管理	災害	序応急巡回監視(夜間)	日額720円
	機動管理	災領	害応急作業(日中)	日額730円
	機動管理	災領	害応急作業(夜間)	日額1,090円
	環境衛生	保例	建衛生	日額250円
	環境衛生	こみ	以集	日額280円
	環境衛生	防犯	tz	日額280円
	環境衛生	鳥曹	状死骸処理	1件200円
	下水	し澄	至処分運搬	日額200円
	久城が浜センター	し尿	処理場槽内等特別清掃	日額2,900円
	生活福祉	行抗		1件2,000円
	生活福祉	福祉	止外勤	日額150円
	機動管理	危险	倹作業	日額120円
	機動管理	除訇		日額600円
	農林水産	鳥曹		日額500円
	文化振興	発捷	屈調査	日額150円
	文化振興	坑区	内発掘調査	日額560円

(5) 時間外勤務手当

支	給	実	績	(Н	2	1	年	度	決	算)	192,977 千円
職」	員 1/	人当	たり	平均	匀支	給	丰 額	į (H	2 1	年度	決算	〔章	406 千円

(6) その他の手当(H22年4月1日現在)

手 当 名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給 (H21年)		支給職員1人 平均支給年 (H21年度決	額
	①配偶者13,000円						
	②配偶者以外の扶養親 族6,500円						
扶養手当	③配偶者のない職員の 場合の扶養親族11,00 0円 ④扶養親族のうち満16 歳の年度の初めから満2 2歳の年度末までの子5,000円加算	同	同	68,517	千円	239,570	円
住居手当	①借家居住者27,000 円を限度	同	同	22,740	千円	191,092	円
通勤手当	①交通機関利用者 2km以上月額運賃4 5,000円以下は全額 45,000円を超えるも のは超える額の60%を 加算した額	異	異	47,926	千円	140,135	円
	②交通用具利用者 2km以上通勤距離により、5,300円~39,000 円						
管理職手当	部長10.8/100 課長9.5/100			27,581	千円	483,877	円

特別職の報酬等の状況(H22年4月1日現在) 6

	区		分	給	川 		月		額		等
							(参考)	類似団体に	こおける	最高/最低額	Į
給	市		長		550,550	円		992,000	円/	500,000	円
	=1	-	E	(786,500	円)		004.000		005.000	
料	副	市	長	(523,200 654,000	円 円)		804,000	円/	395,000	円
Н	議		長	(389,000	円		690,000	円/	359,000	円
報	PJ.X				000,000	1.3		000,000	1 1/	000,000	1.1
+IX	副	議	長		329,000	円		620,000	円/	295,000	円
300 III											
酬	議		員		303,500	円		560,000	円/	267,600	円
Н	# 5	7 m+ 1	·+ E	/IIO1/T:	南土 (公東) (A.)						
	甲区	医町木		(日21年)	度支給割合)						
期	副	市	長		2.65		月分				
末手	議		長	(H21年)	度支給割合)						
当	副	議	長		2.65		月分				
	議		員								
				(算定方	式)		(1期の)手当額)		(支給時	期)
退職	市		長	1年につき給	料月額の100分の	500を支給	15,7	730,000		任期終了	後
手当	助		役	1年につき給	料月額の100分の	300を支給	7,8	48,000		任期終了	後
	備		考								

⁽注) 1 給料及び報酬の()内は、減額措置を行う前の金額である。 2 退職手当の「1期の手当額」は、4月1日現在の給料月額及び支給率に基づき、1期(4年=48月) 勤めた場合における退職手当の見込額である。

7 職員数の状況

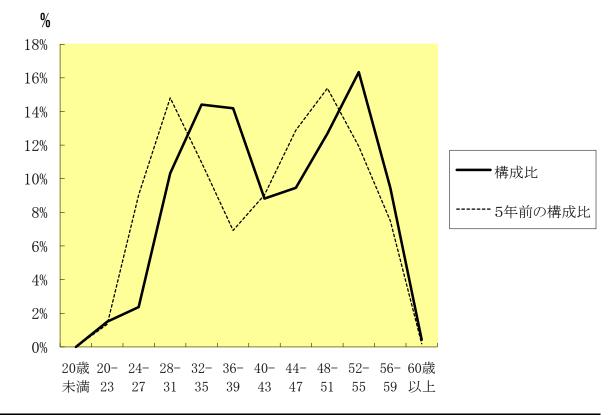
(1)部門別職員数の状況と主な増減理由

(各年4月1日現在)

	区 分	職	数数	対前年	
部門		平成21年	平成22年	増減数	主な増減理由
並	一 般 行	341	339	-2	退職者不補充 業務体制の見直し
普通会計	部 門	341	339	-2	<参考> 人口1万人当たり職員数 66.63 人 (類似団体の人口1万人当たり職員数 58.24 人)
部	教育部門	64	60	-4	退職者不補充
門	消防部門				
11	小 計	405	399	-6	<参考> 人口1万人当たり職員数 78.22 人 (類似団体の人口1万人当たり職員数 79.36 人)
公営会業計		71	66	-5	業務体制の見直し
等部 門	小 計	71	66	-5	
	合 計	476 [464]	465 [464]	-11 [0]	<参考> 人口1万人当たり職員数 91.19 人

(注) 1 職員数は一般職に属する職員数である。 2 []内は、条例定数の合計である。

(2)年齢別職員構成の状況 (H22年4月1日現在)



	20歳	20歳	24歳	28歳	32歳	36歳	40歳	44歳	48歳	52歳	56歳	60歳	
区分		>	>	>	}	>	}	>	>	>	>		計
	未満	23歳	27歳	31歳	35歳	39歳	43歳	47歳	51歳	55歳	59歳	以上	
歐只松	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
職員数	0	7	11	48	67	66	41	44	59	76	44	2	465

(3)職員数の推移

(単位:人・%)

年 度 部 門 別	17年	18年	19年	20年	21年	22年	過去5年間 の増減数(率)
一般行政	378	369	368	355	341	339	▲ 39 (▲ 10.3)
教 育	75	70	70	67	64	60	▲ 15 (▲ 20.0)
公営企業	69	73	66	70	71	66	▲ 3 (▲ 4.3)
計	522	512	504	492	476	465	▲ 57 (▲ 10.9)

⁽注) 各年における定員管理調査において報告した部門別職員数

7 公営企業職員の状況

(1) 水道事業

① 職員給与費の状況

ア 決算

	(大:	异				
区	分	総費用	純損益又は実	職員給与費	総費用に占める	(参考)
			質収支		職員給与費比率	21年度の総費用に占
		A		В	B/A	める職員給与費比率
2	1年度	千円	千円	千円	%	%
		859,733	23,820	177,285	20.6%	20.6%

区分	職員数	給		与	費	一人当たり	
	A	給 料	職員手当	期末·勤勉手当	計 B	給与費	В/А
21年度	人	千円	千円	千円	千円		千円
	28	113,819	20,370	43,096	177,285	6,332	

⁽参考)都道府県平均 一人当たり給与費 千円 7,413

イ 特記事項

減額措置

現在、職員の給与については、益田市水道事業職員給与の特例に関する規程(平成21年益田市水道事業管理規程第2号)に基づき平成22年3月31日までの間、次のとおり減額措置を行っている。

区分	給料月額に対する割合
管理職手当の支給を受ける職員	5.0%
上記以外の職員	1.0~3.0%

② 職員の基本給、平均月収額及び平均年齢の状況(22年4月1日現在)

区 分	平均年齢	基本給	平均月収額
企業	44.6 歳	356,063 円	537,229 円
団体平均	45.6 歳	366,719 円	546,495 円
事業者	歳		円

⁽注) 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含む。

③ 職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

企業	一般行政職				
1人当たり平均支給額(21年度)	1人当たり平均支給額(H21年度)				
1,539 千円	1,533 千円				
(H21年度支給割合)	(H21年度支給割合)				
期末手当勤勉手当	期末手当勤勉手当				
2.65 月分 1.40 月分	2.65 月分 1.40 月分				
(1.45)月分 (0.75)月分	(1.45)月分 (0.75)月分				
(加算措置の状況)	(加算措置の状況)				
職制上の段階、職務の級等による加算措置	職制上の段階、職務の級等による加算措置				

⁽注)()内は、再任用職員に係る支給割合である。

⁽注) 1 職員手当には退職給与金を含まない。

² 職員数は、平成22年3月31日現在の人数である。

イ 退職手当(H22年4月1日現在)

1 52194 1 - 1 (1)	100 1/11	P /4 14 /						
	企業		一般行政職					
(支給率)	自己都合	勧奨•定年	(支給率)	自己都合	勧奨•定年			
勤続20年	23.50 月分	30.55 月分	勤続20年	23.50 月分	30.55 月分			
勤続25年	33.50 月分	41.34 月分	勤続25年	33.50 月分	41.34 月分			
勤続35年	47.50 月分	59.28 月分	勤続35年	47.50 月分	59.28 月分			
最高限度額	月分	月分	最高限度額	月分	月分			
その他の加算措置			その他の加算措置					
(退職時特別昇給)	(退職時特別昇給)			
1人当たり平均支給額	0 千円	0 千円	1人当たり平均支給額	5,230 千円	26,752 千円			

⁽注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、○年度に退職した職員に支給された平均額である。

ウ 特殊勤務手当(H22年4月1日現在)

支給実績(21年度決算)		225 千円						
支給職員1人当たり平均3	支給年額(21年度決算)	8,027 円						
職員全体に占める手当支	給職員の割合(21年度)	100.0 %						
手当の種類(手当数)		(5)						
手当の名称	主な支給対象職員		主な支給対象業務 左記職員に対する支給単価					
危険物取扱手当	全員	酸、	質検査作業等で、塩 硫酸等の危険科学 質の取扱いに従事し	日額	500円			
緊急業務作業手当	全員	業務に関	秀時間外において、 務上の必要性のため 系急に呼出しを受け、 日作業等従事した日	日中	730円	夜間	1,090円	
徴収業務手当	全員		員が在勤庁を離れて 系者と面接し、徴収業 なは停水業務に従事	日額	150円			
塩素取扱手当	全員		哉員が塩素を注入、抜 なり等の作業に従事した さ		250円			
危険作業業務手当	全員		高所作業、危険個所で の作業、チェーンソー、 草刈機等を使用する作 業に従事した日		120円			

備考

- 1 緊急業務作業手当の項中、「日中」とは日出時から日没時までの間をいい、「夜間」とは日没時から日出時までの間をいう。
- 2 日中から夜間にかけて、又は夜間から日中にかけての業務は、夜間の手当を支給する。

工 時間外勤務手当 (H22年4月1日現在)

支	給	実	績	(2	1	年	度	決	算)	9,931 千円
職	員 1	人当	たり	平均	支	給年	額	(21	年 度	決争	第)	355 千円
支	給	実	績	(2	0	年	度	決	算)	7,898 千円
職	員 1	人当	たり	平均	支	給年	額	(20	年 度	決争	算)	304 千円

⁽注) 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含む。

ウ その他手当(H22年4月1日現在)

ウそ	の他手当((H22年4月1日現在	Ξ)					
手	当 名	内容及び支給単価	一般行政職 の制度との 異同	一般行政 職の制度と 異なる内容	実績 度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (H21年度決算)		
扶	養手当	①配偶者13,000円 ②配偶者以外の扶養親 族のうち2人まで6,500 円 ③配偶者のない職員の 場合の扶養親族11,00 0円 ④扶養親族のうち満16 歳の年度の初めから満2 2歳の年度末までの子5,000円	同		3,682	千円	193,789	円
住	居手当	①借家居住者27,000 円を限度 ②持ち家居住者2,500 円(5年間)	同		1,254	千円	313,375	円
通	勤手当	①交通機関利用者 2km以上月額運賃4 5,000円以下は全額 45,000円を超えるものは超える額の60%を 加算した額 ②交通用具利用者 2km以上通勤距離により、5,300円~39,000 円	同		2,358	千円	117,890	円
管理	埋職手当	部長10.8/100 課長9.5/100	同		1,064	千円	531,802	円